

# K I T A - C L U B

県立熊本北高校同窓会会報誌  
 (北辰会会報通算第3号)  
 発行所/北辰会“きた倶楽部編集室”  
 平成10年2月15日発行

# vol.1

## 北高は今

現在の北高

みなさんは北高を卒業してどのくらいたつのでしょうか。  
 みなさんそれぞれその世代で青春時代をおくられてきたかと思えます。ふと数えてみると自分が高校生の頃はもう何年前になるのだろうと妙に齢を感じる人も少なからずいると思います。  
 もう今年で創立15周年を迎え、みなさんの過ごされた北高のおもかげは、時代とともに、どんどん変化しています。  
 ここでは、現在の北高、  
 いろんな面で時代とともに変わっていく所がある中で、いくつか選んで紹介していきたいと思えます。



昭和62年度 英語棟、礼法室の設立

平成3年度 校門、前庭整備

平成6年度 プールと屋外バスケットコートのドーム化

北廻りバイパス開通 (平成10年開通予定)



みなさんの想像する北高よりずいぶん変わったのではないのでしょうか。  
 もし北高の側を通る機会があれば気軽に寄ってみるのはどうですか。  
 けっこう母校を探索してみるのもオツなものかもしれませんよ。

## 同窓会の発展のため 精一杯努力します

大西 一史 ●同窓会会長



平成8年の総会において第2代同窓会会長に就任致しました大西一史です。  
 微力ながら母校と同窓会の発展のため精一杯努力いたしますので宜しくお願い致します。  
 さて、しばらく発行されていなかった同窓会会報を久しぶりに発行することが出来ました。今後は定期的に会報を発行し、現在の北高の状況をお知らせするとともに、会員間の情報交換の場として利用していただけるようにしたいと思っています。また、会員情報をデータベース化して、同窓会活動のご案内等がスムーズに出来るように取り組んでいます。  
 現在検討している様々な活動内容については、皆様に会報などを通じてお知らせしようと思っております。今後も開かれた新しい同窓会づくりを目指し、スタッフ一同精一杯頑張っていきますので、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

## フロンティア精神を持ち 新しい形の同窓会を

工木 武雄 ●現北高校長



北辰会会報第3号が発行されることを心からお慶び申し上げます。  
 本校も創立15年目を迎え、生徒の数も1,367名、職員数103名となり、開校の時に較べると大きな組織に成長し、より一層の充実に向かわなければならない時になってまいりました。開校の頃から勤務の杉村、斎藤、山下、北、原口、益田、岩代、首藤、羽生、島村、平野先生が現在も勤務されており、開校当時の職員、生徒諸君の沸き上がるような意気盛を今に伝えてもらい、在校生の中にその精神は脈々と流れていると確信しています。開校時に制定された「敬愛」「向学」「進取」の三綱領に込められた教育理念を、今後、新しい形として具現化していくことが私達に求められています。  
 第一期生が江津の仮校舎から、ここ北陵の地に建設中の校舎見学に来た足跡を兼ねて訪れた行事が、現在、阿蘇赤水から二重の峠を越え、清正公道を歩き本校までの33.8kmの鍛錬道と形を変えて受け継がれております。生徒達はこの長い距離を歩いた事で、苦しみ乗り越えた充実感と共に、自分自身に自信を持つ事が出来たと述べています。卒業生が苦しみの中で作り上げたものが今に伝わっているのです。  
 また一方、本校に科せられた課題である上級学校への進学も、卒業生諸君の努力で、年度を重ねる毎に成績も伸びて参りました。現在も、より一層の飛躍を求め、職員と生徒が一丸となって日々努力を重ねています。  
 ところで、同窓会も会員数が5,582名の大きな団体となりましたが、単に楽しかった高校生活を思い出すがとすだけでは、余りにも消極的ではないかと思えます。古い歴史と伝統の学校がある中、この生まれたばかりの新しい熊本北高等学校に進学した時と同じように、フロンティア精神を持ち新しい形の同窓会を作り上げてはどうでしょうか。

きた倶楽部発行おめでとうございます。  
**車のことはおまかせ下さい!**

OBの方  
**特別条件**

にて頑張ります。



**ホンダプリモ新熊本**  
 水前寺営業所/熊本市水前寺1丁目18-18  
 ☎096(384)3700

- 1期生 福留格郎
- 10期生 米田陽子

何れに  
**個人宅キャンペーン  
 実施中!**



株式会社 **大阪有線放送社**

〒962-0902 熊本市東本町1-43(末永ビル6-3F) 担当  
 TEL 096(369)1100 FAX096(369)8003 1期生大石

編集室からあいさつ

今回から、同窓会の活動を紹介し、同窓生のみなさんと少しでも交流を持つことができたという事で同窓会新聞「きた倶楽部」をお届けすることになりました。  
みなさんが少しでも楽しみ、母校をまた身近に感じ、そして同窓生がこの新聞を通してより団結できるような、

そんな新聞を作ることが目標です。さて、「きた倶楽部」発行の第一回目にあたり、編集者の紹介を致します。まず  
「超多趣味の持ち主で行動派、一期生の菊川洋一」  
「世間の流れに敏感でおしゃれな七期生の和田雄治」  
「まだ、何もできないけど、とにかく必死でやっつる九期生の森下るみ」

それぞれ、個性的で、すごくおもしろい三人組です。  
今回は、みなさんの期待に十分応えることはできないかと思いますが、これからみなさんとともにこの新聞をおもしろくしていきたいと思っておりますのでご協力お願い致します。  
では、お楽しみ下さい。

山岳スキー部 県総体で昨年に続き優勝

横濱山岳スキー部は競技としての登山、スキーを中心に練習に取り組んでいます。しかし登山やスキーの本来の目的である「楽しみ」としての活動もしています。

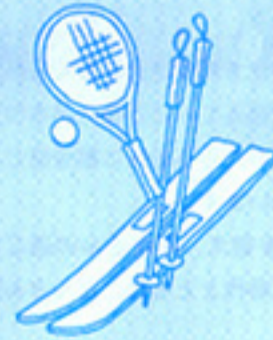
一年を通しての活動内容は高校総体、新人戦、団体予選の三大大会を目標に練習し、季節ごとに大会ではない登山、スキーを楽しみます。日頃の練習内容は登山もスキーもほとんど変わらず、立田山でのクロスカントリー走と、階段で荷物を背負って上り下りをする「ポッカ」という練習を中心に下半身と、心肺機能を鍛えています。団体予選や新人戦は一時間程のコースを規定の重さを背負って山を走る競技なので、大会前は立田山に設定したコースで荷物を背負って走ります。

総体の試合内容は、他の大会とは全く違い、4人1チームで2日から3日間決まったコースを歩き、審査員が行動中の体力・歩行技術等の点数をつけます。またその他に、地図のポイントチェック、テント設置等

登山に必要な技術を点数化してそれらすべての合計得点を競います。団体や新人戦では1時間走り続けるというきつさがあるけど、総体は3日間歩き、その間はテント泊まりなので精神的、身体的にとっても過酷です。

今年は昨年に続き、県総体で男女優勝する事ができました。7月に宮崎で行われた九州総体では、男子4位、女子5位という結果でした。そして昨年の山梨インターハイでの雪辱をはらすべく出場した京都インターハイでしたが、やはり全国はレベルが高く、参加46都道府県中男子25位、女子32位という結果に終わりました。でも昨年からの努力でここまで順位が上がったという喜びもありました。

山岳競技は厳しく華やかではないけど、ここまで続ける事ができたのは、よい先生方や仲間が恵まれたからであり、きつい分喜びも多かったからだと思います。山岳スキー部の十三期生は本当によくがんばりました。



現在北高では部活動として体育系が17、文化系が16、と非常に盛んな活動が行われています。その中で生徒達は一生懸命自分の個性を伸ばすべく頑張っています。今回特に紹介したいのは、山岳スキー部とテニス部の活躍です。彼らの活躍には私たち同窓生も勇気づけられる思いがします。今後のさらなる活躍を期待しながら心から応援したいものですね。では、今年、がんばった後輩達のメッセージをみなさんにご紹介したいと思います。

部活動紹介

女子硬式テニス部 高校総体で準優勝

1997年度の高校総体では、無事に準優勝を果たす事が出来ました。昨年の高校総体・秋季大会と共に準優勝でしたので、先輩がいなくてもこの景2位の座は誰にも渡せないという思いでがんばりました。今年こそは優勝し、インターハイ出場をしたかったのですが決勝戦での相手校は1年生の強豪を1番手とし、スコアは1対2で敗れました。九州大会には出場なので、県大会での悔しさもバネの一つでも多くポイントがとれるようにみんなで決めました。1回戦は第1シードの洗谷高校(沖縄)でした。驚いたけど、強いところででき栄光だ、当たってくださるの勢いで試合に臨みました。が、まだまだ九州では及ばず、0対3で終わってしまいました。インターハイ出場は夢は後輩に託したいと思っております。

部員は2年(14期)19名、1年(15期)6名、3年(13期)6名、マネージャー2名の計33名です。顧問の先生方は、小さいけど存在は

大きい吉田善市先生、背が高い大山先生、おちゃめな横井先生、やさしい秋月先生です。練習内容は月一金曜は放課後、来た人からラインを引きストロークをします。集まってきたらサーブ・レシーブです。その後はボレー対ストロークや先生の球出しでスマッシュなどをします。女子はコート一面なのでグループにわかれて打つ、外周、球拾いに分担されます。メニューは学年関係なしに同じです。土曜はミニストロークから始まり、あとはだいたい同じで5分間交代のストロークを8人総あたり(40分間)などです。日曜は集まりしだい並んで、5コート全部を使い、サイド・クロスステップ、後ろ向きで走ったり、ダッシュなどのランニングからです。あとは試合練習、主にダブルスをします。校内試合もあります。土・日は男女が前半後半でわかれて、3面ずつ使用します。これからも硬式テニス部はがんばっていこうと思います。どうか、アドバイス・応援よろしくお願ひします。

きた倶楽部発行 おめでとう ございます。

北辰会の御発展をお祈り申し上げます。

GOLF 日本中心ゴルフ 096-243-5555

SUGIYAMA 楠木店 096-243-2255

スギヤマゴルフ 楠木店

きた倶楽部 発行おめでとう ございます。

ASO-OZU GOLF CLUB ●キャディーマスター 杉山 公一

阿蘇大津ゴルフクラブ 予約専用ダイヤル 0120-48-1500

●100%TEFL(英語教師免許)を持つ教師

●100%英語を母国語とする教師

●100%有名大学を卒業した教師

●100%ケンブリッジ英検の試験官としての資格をもつ教師

1時間あたり ¥1,625より

無料体験レッスン実施中

ILC は英会話の レベルアップを 100% 保証します。

英会話 & 留学 ILC 熊本校

熊本市城東町2-6 モアーズ3ビル3F ☎096(322)7100



